



平成30年度小野町子ども議会開催

小野町子ども議会が昨年12月18日、議場で開かれ、町内全小学校の6年生が参加しました。

この子ども議会は、子どもたちが自分の将来や町の課題を考え、町政や町議会への理解と関心を高め、もたらうことを目的として行われたものです。

議会は、子ども議会議長の村上遥希さん(浮金小学校)の進行により、各小学校の代表9人が子ども議会議員として一般質問を行い、そのほかの児童は議会を傍聴しました。

子ども議会議員は、町の魅力発信に関すること、統廃合後の小学校や空き家の活用に関する事、健康づくりに関する事など、学校生活や日常生活で感じたことを、堂々とした態度で、はっきりと質問することができました。

質問に対し、町長が一人ひとりに丁寧に答弁を行い「皆さんの意見を今後の町づくりで生かしていきたい」と述べました。

最後に子ども議会議長の

村上さんが「普段自分に関わることはばかりを考えている私たちにとって、子ども議会はとても良い機会となりました。私たちは小野町の一員であることを誇りに、自分が描く夢に挑戦していきましょう。そして、いつかまた小野町について考える時が来たら、大好きなふるさと小野町について一緒に考えていきましょう」とあいさつし閉会しました。



子ども議会の様子

子ども議会



子ども議会議長



質問をする子ども議員

子ども議会議員と質問内容

議員氏名(学校名)	質問内容
宮内希恵登さん(小野新町小学校)	小野町を元気にするために
藤田 はなさん(小野新町小学校)	小野町の子どもと地域の方々との交流のために
先崎 悠杜さん(小野新町小学校)	小野町をさらに魅力的に
熊谷 もえさん(小野新町小学校)	小野町を町民の誇りに
大竹 雄大さん(夏井第一小学校)	空き家の活用について
増子健太郎さん(夏井第一小学校)	統合後の学校の活用について
新妻 洸さん(飯豊小学校)	小野町の自然や良さを生かす取り組みを
吉田 煌都さん(飯豊小学校)	みんなが楽しめるアスレチック施設を
石井萌々果さん(浮金小学校)	健康長寿で温かい町にするために
村上 遥希さん(浮金小学校)	(子ども議会議長)